

セミナー

「インドネシア・イスラームのダイナミズム」

日時：2009年2月22日(日)13:00~18:30、23日(月)9:30~16:30

場所：南山大学名古屋キャンパスJ棟1階特別合同研究室

主催：南山大学アジア・太平洋研究センター

PROGRAM

2月22日

13:00 - 13:10 **趣旨説明** 小林寧子(南山大学)

13:10 - 16:20 **第1セッション 「社会変動とムスリム女性」**

大形里美(九州国際大学)

「ジェンダーの視点からみた伝統派イスラームと近代派イスラーム」

小林寧子(南山大学)

「女性の社会的役割をめぐるイスラーム法学見解 ナフダトゥル・ウラマーを中心に」

休憩 10分

塩谷もも(東京外国語大学非常勤)

「ジャワの儀礼変化にみるイスラーム意識の高まりと『効率化』 女性に焦点をあてて」

コメント：嶺崎寛子(日本学術振興会特別研究員)

討論

16:30 - 18:30 **第2セッション 「クルアーン学習の変容」**

中田有紀(名古屋大学大学院)

「インドネシアにおける国家教育制度法の改正とクルアーン学習」

小杉麻李亜(立命館大学大学院)

「インドネシアにおけるプラチックとしてのクルアーン 日常発話からグズズまで」

コメント：服部美奈(名古屋大学)

討論

2月23日

9:30 - 12:40 **第3セッション 「イスラーム主義の展開」**

野中 葉(慶應義塾大学大学院)

「大学におけるダアワ運動の成立と展開 サルマン・モスクの事例を中心に」

見市 建(岩手県立大学)

「イスラーム主義出版にみるイデオロギーの適応と「溶解」」

休憩 10分

佐々木拓雄(久留米大学)

「反・反イスラーム主義」の功と罪 アフマディヤ問題をめぐって」

コメント：小杉 泰(京都大学)

討論

14:00 - 16:00 **第4セッション 「植民地支配下のイスラーム」**

國谷 徹(愛知大学非常勤)

「19世紀末のインドネシアにおけるメッカ巡礼者数の地域的差異
植民地統計の分析から」

菅原由美(天理大学)

「インドネシア・タレカット研究史再考 インドネシア近代史研究と写本学」

コメント：青山 亨(東京外国語大学)

討論

16:10 - 16:30 **総括コメント** 嶺崎寛子、青山 亨